

第38回FM桐生番組審議会議事録

【日時】平成24年11月26日（月曜日） 19時30分から20時30分

【場所】桐生ガスプラザ3階会議室

【出席者】番組審議委員：宝田恭之、市川邦夫、飯野マリエ、岡野紀子

FM桐生：小保方貴之、宮坂敦子

【欠席】番組審議委員：山田陽子、星野尚香

FM桐生：塩崎泰雄、坂田道信

1、開会 議長 宝田恭之

2、挨拶

3、資料等配布物の確認

1. 次第

2. 番組表

3. 次回試聴用CD市民制作番組 ギミアブレイク「チカチカウエズデー」

4. FM桐生5周年企画山中千尋ライブ「groovin」資料

4、報告事項

a) .FM桐生5周年企画山中千尋ライブ「groovin」開催予定

- 桐生ゆかりのジャズシンガー、山中千尋さんのライブ
- 12月9日日曜日、桐生市市民文化会館、オールスタンディング（一部座席用意）

b) .エリア拡大の進行状況

- 桐生市、みどり市からぜひひとの要望がきている
- エリア拡大によって飛び地という特殊な形の桐生市の、全域をカバーできる
- みどり市議会でも念入りに討議している。

c) .新番組表を発行

- 2万部印刷し、市内各所に配置。見やすく大きく。
- テーマは「ひろば」制作は、ボランティアで関わってくれている方に、仕事としてデザインを発注した。
- 行政関係やスポンサー企業をピックアップして掲載。
- 今回たくさんの方の企業さんに協力いただいた。スポンサーがついてくれた。

d) .地域の学生と交流をもっていきたい

- 群馬大学の学生を起用した番組を更に増やして発信予定。

e) .年末年始について

- 通常番組と特番

5、聴取番組 第2、4水曜日 19:00

市民制作番組ギミアブレイク「ちかちか☆うえんずでい」（藤森千嘉、西坂一夫）

- 藤森さんは別の方の担当番組のアシスタントからメインになって独り立ちした

6、審議事項

a) .聴取番組について委員より意見

- 表現が若者向け。高い年齢層には違和感があった。

- 男性の言葉遣いが乱暴もう少し女性にあわせる形のほうがいいのではないか
- (学生に試聴してもらったところ) 選曲、女性の話し方ともに好評だった。
- 始まった頃のFM桐生のような感じ。今はとても丁寧な言葉遣いの番組が多い。
- 他の番組について、日曜に聴いたとき、気持ちいい曲が流れてきてほっとした (吹奏楽のしらべ?)

7、その他

a) . 関東総合通信局から防災関係のヒアリングがあった

- 情報を発信ではなく、収集に苦労したことを報告。
- 防災の観点からもFM桐生の取り組みは注目された

b) . 短縮される言葉についてリスナーから意見があった

- 地区によっては一般的に思われている言葉が、伝わっていなかった

例：「伝建（でんけん）」伝統的建造物群保存地区・日本の市町村が条例などにより決定した伝統的建造物群保存地区のうち、文化財保護法第144条の規定に基づき、特に価値が高いものとして国（文部科学大臣）が選定したものを指す。略称は重伝建地区（じゅうでんけんちく）、重伝建（じゅうでんけん）。

- 外に発信していくために気をつけていきたい

8、次回開催日程

平成25年1月22日 火曜日 19時30分 ガスプラザ3階会議室

9、閉会